

【第2回】

新型コロナウイルス感染症対策に係る調査結果

留意事項

- 本調査は、自治体病院における新型コロナウイルス感染症への対応状況を把握し、支障となっている点や顕著となっている課題を抽出した上で、今後の検討資料として活用するため実施した。
- なお、本調査の対象期間は、令和2年4月30日時点（一部、令和2年4月13～24日）であることに留意されたい。

調査結果の概要

【調査実施期間】 令和2年5月1～12日

【調査対象期間】 令和2年4月30日時点（一部、令和2年4月13～24日）

【調査対象】 867病院（調査時点）

【有効回答】 286病院（33.0%） ※ 前回調査（令和2年3月24～31日）：237病院（27.3%）

【ブロック別】	会員病院	回答病院／回答率	
全 体	867	286	33.0%
北海道	87	25	28.7%
東北	135	48	35.6%
関東	157	44	28.0%
北陸・信越	88	29	33.0%
近畿・東海	180	70	38.9%
中国・四国	120	40	33.3%
九州	100	30	30.0%

【種類・病床規模別】	会員病院	回答病院／回答率	
全 体	867	286	33.0%
一般病院	827	274	33.1%
99床以下	246	60	24.4%
100床台	205	63	30.7%
200床台	86	39	45.3%
300床台	120	36	30.0%
400床台	72	32	44.4%
500床以上	98	44	44.9%
精神科病院	40	12	30.0%

回答病院の感染症指定医療機関の種別

- 回答病院のうち感染症指定医療機関について、特定感染症指定医療機関はなし、第一種感染症指定医療機関が3.5%（10病院）、第二種感染症指定医療機関が35.7%（102病院）となっている。
- 第二種感染症指定医療機関について、病床規模別で見ると500床以上が70.5%（31病院）、次いで400床台が68.8%（22病院）と続き、病床規模に比例して高くなっている。

【ブロック別】		回答病院	特定		第一種		第二種	
全	体	286	0	0.0%	10	3.5%	102	35.7%
北	海 道	25	0	0.0%	1	4.0%	9	36.0%
東	北	48	0	0.0%	3	6.3%	17	35.4%
関	東	44	0	0.0%	2	4.5%	19	43.2%
北	陸・信越	29	0	0.0%	0	0.0%	8	27.6%
近	畿・東海	70	0	0.0%	3	4.3%	24	34.3%
中	国・四国	40	0	0.0%	1	2.5%	11	27.5%
九	州	30	0	0.0%	0	0.0%	14	46.7%

【種類・病床規模別】		回答病院	特定		第一種		第二種	
全	体	286	0	0.0%	10	3.5%	102	35.7%
一般病院		274	0	0.0%	10	3.6%	98	35.8%
99床以下		60	0	0.0%	0	0.0%	3	5.0%
100床台		63	0	0.0%	0	0.0%	13	20.6%
200床台		39	0	0.0%	1	2.6%	14	35.9%
300床台		36	0	0.0%	0	0.0%	15	41.7%
400床台		32	0	0.0%	2	6.3%	22	68.8%
500床以上		44	0	0.0%	7	15.9%	31	70.5%
精神科病院		12	0	0.0%	0	0.0%	4	33.3%

回答病院の各種指定状況等

- 回答病院のうち各種指定状況等について、新型インフルエンザ患者入院医療機関が45.5%（130病院）、帰国者・接触者外来の指定医療機関が52.8%（151病院）、都道府県からの協力医療機関が24.5%（70病院）、自主的に受け入れている医療機関が3.8%（11病院）となっている。
- 病床規模別で見ると新型インフルエンザ患者入院医療機関と帰国者・接触者外来の指定医療機関は、概ね病床規模に比例して高くなっており、都道府県からの協力医療機関は、300床未満の病院が高くなっている。

【ブロック別】	回答病院	新型インフルエンザ患者入院医療機関		帰国者・接触者外来の指定医療機関		都道府県からの協力医療機関		自主的に受け入れている医療機関	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全 体	286	130	45.5%	151	52.8%	70	24.5%	11	3.8%
北海道	25	8	32.0%	8	32.0%	4	16.0%	4	16.0%
東北	48	15	31.3%	23	47.9%	8	16.7%	2	4.2%
関東	44	25	56.8%	26	59.1%	7	15.9%	4	9.1%
北陸・信越	29	13	44.8%	10	34.5%	13	44.8%	0	0.0%
近畿・東海	70	39	55.7%	42	60.0%	20	28.6%	1	1.4%
中国・四国	40	15	37.5%	21	52.5%	10	25.0%	0	0.0%
九州	30	15	50.0%	21	70.0%	8	26.7%	0	0.0%

【種類・病床規模別】	回答病院	新型インフルエンザ患者入院医療機関		帰国者・接触者外来の指定医療機関		都道府県からの協力医療機関		自主的に受け入れている医療機関	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全 体	286	130	45.5%	151	52.8%	70	24.5%	11	3.8%
一般病院	274	129	47.1%	150	54.7%	66	24.1%	9	3.3%
99床以下	60	7	11.7%	14	23.3%	14	23.3%	7	11.7%
100床台	63	23	36.5%	29	46.0%	20	31.7%	0	0.0%
200床台	39	20	51.3%	26	66.7%	14	35.9%	1	2.6%
300床台	36	21	58.3%	27	75.0%	7	19.4%	0	0.0%
400床台	32	25	78.1%	26	81.3%	4	12.5%	0	0.0%
500床以上	44	33	75.0%	28	63.6%	7	15.9%	1	2.3%
精神科病院	12	1	8.3%	1	8.3%	4	33.3%	2	16.7%

【ブロック別】	回答病院	都道府県からの要請による協力医療機関				自主的に受け入れている医療機関			
		陰圧の病床		通常の病床		陰圧の病床		通常の病床	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全 体	59	24	40.7%	35	59.3%	8	25.0%	6	75.0%
北海道	4	0	0.0%	4	100.0%	4	0.0%	4	100.0%
東北	7	3	42.9%	4	57.1%	1	0.0%	1	100.0%
関東	7	4	57.1%	3	42.9%	3	66.7%	1	33.3%
北陸・信越	11	3	27.3%	8	72.7%	0	-	0	-
近畿・東海	16	9	56.3%	7	43.8%	0	-	0	-
中国・四国	8	4	50.0%	4	50.0%	0	-	0	-
九州	6	1	16.7%	5	83.3%	0	-	0	-

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答病院	都道府県からの要請による協力医療機関				自主的に受け入れている医療機関			
		陰圧の病床		通常の病床		陰圧の病床		通常の病床	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全 体	59	24	40.7%	35	59.3%	8	25.0%	6	75.0%
一般病院	56	22	39.3%	34	60.7%	6	0.0%	6	100.0%
99床以下	9	2	22.2%	7	77.8%	5	0.0%	5	100.0%
100床台	16	5	31.3%	11	68.8%	0	-	0	-
200床台	12	4	33.3%	8	66.7%	1	0.0%	1	100.0%
300床台	7	3	42.9%	4	57.1%	0	-	0	-
400床台	4	3	75.0%	1	25.0%	0	-	0	-
500床以上	8	5	62.5%	3	37.5%	0	-	0	-
精神科病院	3	2	66.7%	1	33.3%	2	100.0%	0	0.0%

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス陽性患者数（外来）

対象期間：令和2年4月13～24日、累計は4月30日までの間

- 新型コロナウイルス陽性患者（外来）がいる病院は、28.7%（68病院、249人）となっている。
- ブロック別で見ると近畿・東海が50.8%（30病院、141人）で最も多く、次いで関東が62人（18病院、46.2%）となっている。
- 病床規模別で見ると300床台が48.4%（15病院、64人）で最も高く、次いで400床台が48.3%（14病院、61人）となっている。

【ブロック別】	回答病院	陽性患者がいる病院 4/13～24		陽性患者数	
		4/13～24	割合	4/13～24	累計 4/30時点
全 体	237	68	28.7%	249	779
北 海 道	19	6	31.6%	14	41
東 北	38	2	5.3%	10	76
関 東	39	18	46.2%	62	180
北 陸・信 越	25	3	12.0%	8	58
近 畿・東 海	59	30	50.8%	141	380
中 国・四 国	30	2	6.7%	4	14
九 州	27	7	25.9%	10	30

※ 疑いから陽性と認められた患者は本設問に計上している

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答病院	陽性患者がいる病院 4/13～24		陽性患者数	
		4/13～24	割合	4/13～24	累計 4/30時点
全 体	237	68	28.7%	249	779
一般病院	230	68	29.6%	249	776
99床以下	40	1	2.5%	3	33
100床台	57	7	12.3%	19	84
200床台	34	13	38.2%	35	160
300床台	31	15	48.4%	64	175
400床台	29	14	48.3%	61	143
500床以上	39	18	46.2%	67	181
精神科病院	7	0	0.0%	0	3

※ 疑いから陽性と認められた患者は本設問に計上している

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス疑い患者数（外来） ①

対象期間：令和2年4月13～24日

- 新型コロナウイルス疑い患者数（外来）について、「疑い患者がいる病院」が83.3%（210病院、6,107人）となっている。
- 疑い患者数について、「PCR検査陰性」が70.7%（4,320人）、「PCR検査せず」が23.7%（1,445人）、「PCR検査待ち」が0.6%（36人）、「不明」が5.0%（306人）となっている。

【ブロック別】	回答病院	疑い患者がいる病院		疑い患者数	PCR検査陰性		PCR検査せず		PCR検査結果待ち		不明	
		病院数	割合		患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合
全 体	252	210	83.3%	6,107	4,320	70.7%	1,445	23.7%	36	0.6%	306	5.0%
北 海 道	21	15	71.4%	197	130	66.0%	67	34.0%	0	0.0%	0	0.0%
東 北	42	32	76.2%	423	333	78.7%	90	21.3%	0	0.0%	0	0.0%
関 東	42	35	83.3%	1,616	1,171	72.5%	340	21.0%	15	0.9%	90	5.6%
北 陸・信 越	26	19	73.1%	286	209	73.1%	72	25.2%	4	1.4%	1	0.3%
近 畿・東 海	62	56	90.3%	2,632	1,801	68.4%	643	24.4%	17	0.6%	171	6.5%
中 国・四 国	32	27	84.4%	410	296	72.2%	78	19.0%	0	0.0%	36	8.8%
九 州	27	26	96.3%	543	380	70.0%	155	28.5%	0	0.0%	8	1.5%

※ 疑いから陽性と認められた患者は本設問には計上していない

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス疑い患者数（外来） ②

対象期間：令和2年4月13～24日

- 新型コロナウイルス疑い患者数（外来）について、「疑い患者がいる病院」を病床規模別で見ると200床以上の病院が9割を超えている。
- 疑い患者数について、「PCR検査せず」は、概ね病床規模が小さくなるにつれて高くなっている。

【種類・病床規模別】	回答 病院	疑い患者がいる病院		疑い 患者数	PCR検査陰性		PCR検査せず		PCR検査結果待ち		不明	
		患者数	割合		患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合
全 体	252	210	83.3%	6,107	4,320	70.7%	1,445	23.7%	36	0.6%	306	5.0%
一般病院	244	209	85.7%	6,105	4,318	70.7%	1,445	23.7%	36	0.6%	306	5.0%
99床以下	49	33	67.3%	341	129	37.8%	172	50.4%	0	0.0%	40	11.7%
100床台	57	44	77.2%	888	546	61.5%	299	33.7%	6	0.7%	37	4.2%
200床台	38	35	92.1%	640	463	72.3%	169	26.4%	0	0.0%	8	1.3%
300床台	33	32	97.0%	1,508	1,079	71.6%	406	26.9%	15	1.0%	8	0.5%
400床台	30	29	96.7%	1,134	991	87.4%	128	11.3%	8	0.7%	7	0.6%
500床以上	37	36	97.3%	1,594	1,110	69.6%	271	17.0%	7	0.4%	206	12.9%
精神科病院	8	1	12.5%	2	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※ 疑いから陽性と認められた患者は本設問には計上していない

※ 無回答は除外している

重症度別の新型コロナウイルス陽性患者数（入院）①

対象期間：累計は令和2年4月30日までの間

- 本調査の全回答病院（286病院）のうち、約4割の117病院で新型コロナウイルス陽性患者を受け入れている。重症度別の新型コロナウイルス陽性患者数（入院）について、累計が1,494人で、うち軽症が45.4%（678人）、中等症が45.4%（678人）、重症が9.2%（138人）となっている。

【ブロック別】	回答病院	陽性患者数 (累計)	軽症（累計）		中等症（累計）		重症（累計）	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合
全 体	117	1,494	678	45.4%	678	45.4%	138	9.2%
北 海 道	11	245	125	51.0%	90	36.7%	30	12.2%
東 北	10	106	74	69.8%	28	26.4%	4	3.8%
関 東	24	246	135	54.9%	81	32.9%	30	12.2%
北 陸・信 越	8	33	17	51.5%	13	39.4%	3	9.1%
近 畿・東 海	43	756	265	35.1%	423	56.0%	68	9.0%
中 国・四 国	9	55	22	40.0%	33	60.0%	0	0.0%
九 州	12	53	40	75.5%	10	18.9%	3	5.7%

※ 無回答、陽性患者の受け入れがない病院は除外している

重症度別の新型コロナウイルス陽性患者数（入院） ②

対象期間：累計は令和2年4月30日までの間

- 重症度別の新型コロナウイルス陽性患者数（入院）について、病床規模別で見ると重症が400床台で14.7%（36人）で最も高く、次いで500床以上が10.6%（84人）となっている。

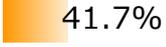
【種類・病床規模別】	回答病院	陽性患者数（累計）	軽症（累計）		中等症（累計）		重症（累計）	
全 体	117	1,494	678	45.4%	678	45.4%	138	9.2%
一般病院	115	1,488	673	45.2%	677	45.5%	138	9.3%
99床以下	4	5	3	60.0%	2	40.0%	0	0.0%
100床台	10	53	49	92.5%	3	5.7%	1	1.9%
200床台	20	197	85	43.1%	101	51.3%	11	5.6%
300床台	23	194	114	58.8%	74	38.1%	6	3.1%
400床台	21	245	110	44.9%	99	40.4%	36	14.7%
500床以上	37	794	312	39.3%	398	50.1%	84	10.6%
精神科病院	2	6	5	83.3%	1	16.7%	0	0.0%

※ 無回答、陽性患者の受け入れがない病院は除外している

新型コロナウイルス陽性患者数（入院）①

対象期間：令和2年4月13～24日

- 新型コロナウイルス陽性患者数（入院）について、「陽性患者がいる病院」が34.8%（85病院、561人）となっている。
- ブロック別で見ると近畿・東海が53.3%（32病院、240人）で最も高く、次いで関東が50.0%（20病院、102人）となっている。

【ブロック別】	回答病院	陽性患者がいる病院		陽性患者数	退院患者数		転院患者数		死亡患者数	
		陽性患者がいる病院			退院患者数		転院患者数		死亡患者数	
全 体	244	85 	34.8%	561	207 	36.9%	77 	13.7%	7	1.2%
北海道	20	7 	35.0%	118	28 	23.7%	39 	33.1%	0	0.0%
東北	40	6 	15.0%	28	12 	42.9%	1 	3.6%	0	0.0%
関東	40	20 	50.0%	102	46 	45.1%	7 	6.9%	2	2.0%
北陸・信越	26	6 	23.1%	24	12 	50.0%	1 	4.2%	0	0.0%
近畿・東海	60	32 	53.3%	240	100 	41.7%	25 	10.4%	5	2.1%
中国・四国	31	7 	22.6%	30	5 	16.7%	2 	6.7%	0	0.0%
九州	27	7 	25.9%	19	4 	21.1%	2 	10.5%	0	0.0%

※ 陽性患者数のうち継続して入院している患者数は本設問に計上していないため、疑い患者数と退院、転院、死亡患者数の合計とは一致しない

※ 疑いから陽性と認められた患者は本設問に計上している

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス陽性患者数（入院）②

対象期間：累計は令和2年4月30日までの間

- 新型コロナウイルス陽性患者数（入院・累計）について、「陽性患者がいる病院」が45.3%（111病院、1,608人）となっている。
- ブロック別で見ると近畿・東海が65.6%（40病院、850人）で最も高く、次いで関東が55.0%（22病院、247人）となっている。

【ブロック別】	回答病院	陽性患者がいる病院		陽性患者数（累計）	退院患者数（累計）		転院患者数（累計）		死亡患者数（累計）	
		病院数	割合		患者数	割合	患者数	割合	患者数	割合
全 体	245	111	45.3%	1,608	648	40.3%	200	12.4%	27	1.7%
北海道	20	10	50.0%	245	86	35.1%	75	30.6%	6	2.4%
東北	40	10	25.0%	120	54	45.0%	12	10.0%	0	0.0%
関東	40	22	55.0%	247	121	49.0%	13	5.3%	7	2.8%
北陸・信越	26	8	30.8%	35	17	48.6%	4	11.4%	0	0.0%
近畿・東海	61	40	65.6%	850	339	39.9%	89	10.5%	13	1.5%
中国・四国	31	10	32.3%	60	16	26.7%	3	5.0%	0	0.0%
九州	27	11	40.7%	51	15	29.4%	4	7.8%	1	2.0%

※ 陽性患者数のうち継続して入院している患者数は本設問に計上していないため、疑い患者数と退院、転院、死亡患者数の合計とは一致しない

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス陽性患者数（入院）③

対象期間：令和2年4月13～24日

- 新型コロナウイルス陽性患者数（入院）について、病床規模別で見ると500床以上が65.9%（27病院、298人）で最も高く、次いで400床台が62.1%（18病院、91人）と続き、病床規模に比例して高くなっている。

【種類・病床規模別】	回答病院	陽性患者がいる病院		陽性患者数	退院患者数		転院患者数		死亡患者数	
全 体	244	85	34.8%	561	207	36.9%	77	13.7%	7	1.2%
一般病院	234	83	35.5%	557	207	37.2%	77	13.8%	7	1.3%
99床以下	44	0	0.0%	0	0	—	0	—	0	—
100床台	56	7	12.5%	19	13	68.4%	2	10.5%	0	0.0%
200床台	35	15	42.9%	53	26	49.1%	4	7.5%	1	1.9%
300床台	29	16	55.2%	96	28	29.2%	21	21.9%	0	0.0%
400床台	29	18	62.1%	91	33	36.3%	9	9.9%	2	2.2%
500床以上	41	27	65.9%	298	107	35.9%	41	13.8%	4	1.3%
精神科病院	10	2	20.0%	4	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※ 陽性患者数のうち継続して入院している患者数は本設問に計上していないため、疑い患者数と退院、転院、死亡患者数の合計とは一致しない

※ 疑いから陽性と認められた患者は本設問に計上している

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス陽性患者数（入院）④

対象期間：累計は令和2年4月30日までの間

- 新型コロナウイルス陽性患者数（入院・累計）について、病床規模別で見ると500床以上が85.0%（34病院、849人）で最も高く、次いで400床台と300床台が73.3%（22病院、257人と22病院、189人）と続き、病床規模に比例して高くなっている。

【種類・病床規模別】	回答 病院	陽性患者がいる病院		陽性 患者数 (累計)	退院患者数（累計）		転院患者数（累計）		死亡患者数（累計）	
		陽性患者がいる病院			退院患者数（累計）		転院患者数（累計）		死亡患者数（累計）	
全 体	245	111	45.3%	1,608	648	40.3%	200	12.4%	27	1.7%
一般病院	235	109	46.4%	1,602	647	40.4%	200	12.5%	27	1.7%
99床以下	44	3	6.8%	5	1	20.0%	2	40.0%	0	0.0%
100床台	56	10	17.9%	71	28	39.4%	6	8.5%	0	0.0%
200床台	35	18	51.4%	231	63	27.3%	13	5.6%	2	0.9%
300床台	30	22	73.3%	189	66	34.9%	43	22.8%	0	0.0%
400床台	30	22	73.3%	257	164	63.8%	34	13.2%	5	1.9%
500床以上	40	34	85.0%	849	325	38.3%	102	12.0%	20	2.4%
精神科病院	10	2	20.0%	6	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%

※ 陽性患者数のうち継続して入院している患者数は本設問に計上していないため、疑い患者数と退院、転院、死亡患者数の合計とは一致しない

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス疑い患者数（入院）①

対象期間：令和2年4月13～24日

- 新型コロナウイルス疑い患者数（入院）について、「疑い患者がいる病院」が54.7%（133病院、1,194人）となっている。
- 疑い患者数について、退院患者数が42.9%（512人）、転院患者数が2.3%（28人）、死亡患者数が2.2%（26人）となっている。

【ブロック別】	回答病院	疑い患者がいる病院		疑い患者数	退院患者数		転院患者数		死亡患者数	
全 体	243	133	54.7%	1,194	512	42.9%	28	2.3%	26	2.2%
北海道	21	10	47.6%	69	53	76.8%	6	8.7%	0	0.0%
東北	41	20	48.8%	76	35	46.1%	4	5.3%	1	1.3%
関東	39	24	61.5%	278	159	57.2%	6	2.2%	8	2.9%
北陸・信越	25	12	48.0%	56	27	48.2%	4	7.1%	3	5.4%
近畿・東海	58	38	65.5%	545	155	28.4%	3	0.6%	12	2.2%
中国・四国	32	15	46.9%	72	27	37.5%	3	4.2%	2	2.8%
九州	27	14	51.9%	98	56	57.1%	2	2.0%	0	0.0%

※ 疑い患者数のうち継続して入院している患者数は本設問に計上していないため、疑い患者数と退院、転院、死亡患者数の合計とは一致しない

※ 疑いから陽性と認められた患者は本設問には計上していない

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス疑い患者数（入院）②

対象期間：令和2年4月13～24日

- 新型コロナウイルス疑い患者数（入院）について、「疑い患者がいる病院」を病床規模別で見ると、500床以上が88.6%（31病院、588人）で最も高く、次いで400床台が83.3%（25病院、249人）と続き、病床規模に比例して高くなっている。

【種類・病床規模別】	回答病院	疑い患者がいる病院		疑い患者数	退院患者数		転院患者数		死亡患者数	
全 体	243	133	54.7%	1,194	512	42.9%	28	2.3%	26	2.2%
一般病院	234	129	55.1%	1,189	512	43.1%	28	2.4%	26	2.2%
99床以下	47	11	23.4%	55	21	38.2%	7	12.7%	2	3.6%
100床台	57	19	33.3%	50	18	36.0%	1	2.0%	1	2.0%
200床台	38	21	55.3%	104	63	60.6%	3	2.9%	1	1.0%
300床台	27	22	81.5%	143	62	43.4%	4	2.8%	2	1.4%
400床台	30	25	83.3%	249	83	33.3%	6	2.4%	12	4.8%
500床以上	35	31	88.6%	588	265	45.1%	7	1.2%	8	1.4%
精神科病院	9	4	44.4%	5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※ 疑い患者数のうち継続して入院している患者数は本設問に計上していないため、疑い患者数と退院、転院、死亡患者数の合計とは一致しない

※ 疑いから陽性と認められた患者は本設問には計上していない

※ 無回答は除外している

自院でのPCR検査の実施状況

- 自院でのPCR検査の実施状況について、「自院で実施している」が12.2%（35病院）となっている。
【参考】前回調査では「自院で実施している」が6.5%
- 病床規模別で見ると「自院で実施している」「自院で準備している」ともに500床以上が最も高く、それぞれ27.3%（12病院）、25.0%（11病院）となっている。99床以下、100床台の中小病院でも「自院で実施している」「自院で準備している」と回答している病院があった。

【ブロック別】	回答 病院	回答内容		
		自院で実施している	自院で準備している	自院で実施していない
全 体	286	35 12.2%	31 10.8%	220 76.9%
北 海 道	25	4 16.0%	2 8.0%	19 76.0%
東 北	48	3 6.3%	6 12.5%	39 81.3%
関 東	44	7 15.9%	6 13.6%	31 70.5%
北 陸・信 越	29	3 10.3%	1 3.4%	25 86.2%
近 畿・東 海	70	13 18.6%	7 10.0%	50 71.4%
中 国・四 国	40	1 2.5%	4 10.0%	35 87.5%
九 州	30	4 13.3%	5 16.7%	21 70.0%

【種類・病床規模別】	回答 病院	回答内容		
		自院で実施している	自院で準備している	自院で実施していない
全 体	286	35 12.2%	31 10.8%	220 76.9%
一般病院	274	35 12.8%	28 10.2%	211 77.0%
99床以下	60	6 10.0%	1 1.7%	53 88.3%
100床台	63	1 1.6%	2 3.2%	60 95.2%
200床台	39	3 7.7%	7 17.9%	29 74.4%
300床台	36	7 19.4%	4 11.1%	25 69.4%
400床台	32	6 18.8%	3 9.4%	23 71.9%
500床以上	44	12 27.3%	11 25.0%	21 47.7%
精神科病院	12	0 0.0%	3 25.0%	9 75.0%

自院での電話・オンライン診療の実施状況

- 自院での電話・オンライン診療の実施状況（新型コロナウイルス感染防止対策による）について、「実施している」が42.6%（121病院）となっている。
- 病床規模別で見ると500床以上が59.1%（26病院）で最も高く、次いで300床台が50.0%（18病院）となっている。

【ブロック別】	回答 病院	実施状況		
		実施している	準備している	実施していない
全 体	284	121 42.6%	28 9.9%	135 47.5%
北海道	25	9 36.0%	3 12.0%	13 52.0%
東北	48	24 50.0%	6 12.5%	18 37.5%
関東	44	17 38.6%	5 11.4%	22 50.0%
北陸・信越	27	10 37.0%	6 22.2%	11 40.7%
近畿・東海	70	35 50.0%	5 7.1%	30 42.9%
中国・四国	40	15 37.5%	1 2.5%	24 60.0%
九州	30	11 36.7%	2 6.7%	17 56.7%

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答 病院	実施状況		
		実施している	準備している	実施していない
全 体	284	121 42.6%	28 9.9%	135 47.5%
一般病院	272	117 43.0%	27 9.9%	128 47.1%
99床以下	59	24 40.7%	3 5.1%	32 54.2%
100床台	63	19 30.2%	8 12.7%	36 57.1%
200床台	38	15 39.5%	6 15.8%	17 44.7%
300床台	36	18 50.0%	3 8.3%	15 41.7%
400床台	32	15 46.9%	2 6.3%	15 46.9%
500床以上	44	26 59.1%	5 11.4%	13 29.5%
精神科病院	12	4 33.3%	1 8.3%	7 58.3%

※ 無回答は除外している

感染疑いのある患者への診療等の対応状況 (特定チームの有無)

- 感染疑いのある患者への診療等の対応状況（特定チームの有無）について、「専属チームあり」が27.5%（78病院）となっている。【参考】前回調査では「専属チームあり」が22.9%
- 病床規模別で見ると200床台が44.7%（17病院）で最も高く、次いで500床以上が38.6%（17病院）となっている。

【ブロック別】	回答 病院	専属チームあり		専属チームなし	
		数	割合	数	割合
全 体	284	78	27.5%	206	72.5%
北 海 道	25	4	16.0%	21	84.0%
東 北	48	14	29.2%	34	70.8%
関 東	44	16	36.4%	28	63.6%
北 陸・信 越	29	7	24.1%	22	75.9%
近 畿・東 海	69	17	24.6%	52	75.4%
中 国・四 国	39	7	17.9%	32	82.1%
九 州	30	13	43.3%	17	56.7%

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答 病院	専属チームあり		専属チームなし	
		数	割合	数	割合
全 体	284	78	27.5%	206	72.5%
一般病院	272	76	27.9%	196	72.1%
99床以下	59	5	8.5%	54	91.5%
100床台	63	13	20.6%	50	79.4%
200床台	38	17	44.7%	21	55.3%
300床台	36	12	33.3%	24	66.7%
400床台	32	12	37.5%	20	62.5%
500床以上	44	17	38.6%	27	61.4%
精神科病院	12	2	16.7%	10	83.3%

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス感染症に罹患した職員の状況

- 新型コロナウイルス感染症に罹患した職員の状況について、「いる（いた）」が7.4%（21病院）となっており、職種別で見ると、看護師が罹患した病院が多かった。

【ブロック別】	回答病院	回答	
		いる（いた）	いない
全 体	285	21 7.4%	264 92.6%
北海道	25	3 12.0%	22 88.0%
東北	48	0 0.0%	48 100.0%
関東	44	5 11.4%	39 88.6%
北陸・信越	29	4 13.8%	25 86.2%
近畿・東海	69	9 13.0%	60 87.0%
中国・四国	40	0 0.0%	40 100.0%
九州	30	0 0.0%	30 100.0%

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答病院	回答	
		いる（いた）	いない
全 体	285	21 7.4%	264 92.6%
一般病院	273	21 7.7%	252 92.3%
99床以下	60	3 5.0%	57 95.0%
100床台	63	1 1.6%	62 98.4%
200床台	39	2 5.1%	37 94.9%
300床台	36	5 13.9%	31 86.1%
400床台	32	4 12.5%	28 87.5%
500床以上	43	6 14.0%	37 86.0%
精神科病院	12	0 0.0%	12 100.0%

※ 無回答は除外している

【ブロック別】	回答病院	職種別		
		医師	看護師	その他
全 体	21	7 33.3%	16 76.2%	8 38.1%
北海道	3	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%
東北	0	0 -	0 -	0 -
関東	5	2 40.0%	3 60.0%	2 40.0%
北陸・信越	4	2 50.0%	4 100.0%	1 25.0%
近畿・東海	9	3 33.3%	7 77.8%	4 44.4%
中国・四国	0	0 -	0 -	0 -
九州	0	0 -	0 -	0 -

※ 「その他」は、看護助手、医療事務、理学療法士、診療放射線技師、臨床工学技士、委託職員

【種類・病床規模別】	回答病院	職種別		
		医師	看護師	その他
全 体	21	7 33.3%	16 76.2%	8 38.1%
一般病院	21	7 33.3%	16 76.2%	8 38.1%
99床以下	3	0 0.0%	2 66.7%	2 66.7%
100床台	1	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%
200床台	2	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%
300床台	5	2 40.0%	4 80.0%	1 20.0%
400床台	4	2 50.0%	3 75.0%	0 0.0%
500床以上	6	2 33.3%	5 83.3%	4 66.7%
精神科病院	0	0 -	0 -	0 -

※ 「その他」は、看護助手、医療事務、理学療法士、診療放射線技師、臨床工学技士、委託職員

家族等への感染防止のため自宅以外で宿泊している職員の状況

- 家族等への感染防止のため自宅以外で宿泊している職員の状況について、「いる」が22.9%（65病院）となっている。
- 病床規模別で見ると500床以上が51.2%（22病院）で最も高く、次いで300床台が44.4%（16病院）と続き、概ね病床規模に比例して高くなっている。

【ブロック別】	回答 病院	いる		いない	
		数	割合	数	割合
全 体	284	65	22.9%	219	77.1%
北 海 道	25	2	8.0%	23	92.0%
東 北	48	8	16.7%	40	83.3%
関 東	44	14	31.8%	30	68.2%
北 陸・信 越	29	8	27.6%	21	72.4%
近 畿・東 海	69	23	33.3%	46	66.7%
中 国・四 国	39	6	15.4%	33	84.6%
九 州	30	4	13.3%	26	86.7%

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答 病院	いる		いない	
		数	割合	数	割合
全 体	284	65	22.9%	219	77.1%
一般病院	272	64	23.5%	208	76.5%
99床以下	59	2	3.4%	57	96.6%
100床台	63	3	4.8%	60	95.2%
200床台	39	8	20.5%	31	79.5%
300床台	36	16	44.4%	20	55.6%
400床台	32	13	40.6%	19	59.4%
500床以上	43	22	51.2%	21	48.8%
精神科病院	12	1	8.3%	11	91.7%

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス陽性患者の対応により不足している職種

- 新型コロナウイルス陽性患者の対応により不足している職種について、「看護師」が37.4%（107病院）で最も高く、次いで「医師」が28.0%（80病院）となっている。

【ブロック別】	回答病院	医師		看護師		臨床検査技師		臨床工学技士		事務職員		その他	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全 体	286	80	28.0%	107	37.4%	25	8.7%	15	5.2%	34	11.9%	26	9.1%
北 海 道	25	7	28.0%	9	36.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	8.0%	2	8.0%
東 北	48	13	27.1%	15	31.3%	3	6.3%	2	4.2%	4	8.3%	4	8.3%
関 東	44	12	27.3%	18	40.9%	7	15.9%	3	6.8%	6	13.6%	5	11.4%
北 陸・信 越	29	5	17.2%	12	41.4%	2	6.9%	0	0.0%	3	10.3%	2	6.9%
近 畿・東 海	70	23	32.9%	26	37.1%	6	8.6%	4	5.7%	11	15.7%	6	8.6%
中 国・四 国	40	9	22.5%	13	32.5%	2	5.0%	4	10.0%	5	12.5%	5	12.5%
九 州	30	11	36.7%	14	46.7%	5	16.7%	2	6.7%	3	10.0%	2	6.7%

※「その他」の多くが看護助手

【種類・病床規模別】	回答病院	医師		看護師		臨床検査技師		臨床工学技士		事務職員		その他	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全 体	286	80	28.0%	107	37.4%	25	8.7%	15	5.2%	34	11.9%	26	9.1%
一般病院	274	79	28.8%	105	38.3%	25	9.1%	15	5.5%	34	12.4%	23	8.4%
99床以下	60	10	16.7%	15	25.0%	1	1.7%	0	0.0%	2	3.3%	3	5.0%
100床台	63	12	19.0%	21	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.2%	2	3.2%
200床台	39	15	38.5%	16	41.0%	3	7.7%	2	5.1%	5	12.8%	5	12.8%
300床台	36	14	38.9%	14	38.9%	4	11.1%	2	5.6%	9	25.0%	1	2.8%
400床台	32	10	31.3%	14	43.8%	6	18.8%	5	15.6%	6	18.8%	7	21.9%
500床以上	44	18	40.9%	25	56.8%	11	25.0%	6	13.6%	10	22.7%	5	11.4%
精神科病院	12	1	8.3%	2	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	25.0%

新型コロナウイルス陽性患者の対応等を理由に離職した職員の状況①

○ 新型コロナウイルス陽性患者の対応等を理由に離職した職員の状況について、「いる」が6.0%（17病院）となっている。

【ブロック別】	回答 病院	いる		いない	
		数	割合	数	割合
全 体	282	17	6.0%	265	94.0%
北 海 道	25	1	4.0%	24	96.0%
東 北	47	1	2.1%	46	97.9%
関 東	44	4	9.1%	40	90.9%
北 陸・信 越	28	1	3.6%	27	96.4%
近 畿・東 海	68	7	10.3%	61	89.7%
中 国・四 国	40	1	2.5%	39	97.5%
九 州	30	2	6.7%	28	93.3%

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答 病院	いる		いない	
		数	割合	数	割合
全 体	282	17	6.0%	265	94.0%
一般病院	270	17	6.3%	253	93.7%
99床以下	59	2	3.4%	57	96.6%
100床台	63	2	3.2%	61	96.8%
200床台	39	1	2.6%	38	97.4%
300床台	34	5	14.7%	29	85.3%
400床台	32	5	15.6%	27	84.4%
500床以上	43	2	4.7%	41	95.3%
精神科病院	12	0	0.0%	12	100.0%

※ 無回答は除外している

新型コロナウイルス陽性患者の対応等を理由に離職した職員の状況②

- 新型コロナウイルス陽性患者の対応等を理由に離職した職員の状況について、職種別で見ると「看護師」が58.8%（10病院）で最も高く、次いで「その他」で47.1%（8病院）となっている。

【ブロック別】	回答 病院	医師		看護師		臨床検査技師		臨床工学技師		事務職員		その他	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全 体	17	2	11.8%	10	58.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	17.6%	8	47.1%
北 海 道	1	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
東 北	1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
関 東	4	1	25.0%	2	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	2	50.0%
北 陸・信 越	1	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
近 畿・東 海	7	1	14.3%	4	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	28.6%	3	42.9%
中 国・四 国	1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
九 州	2	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

※「その他」の
多くが看護助手

【種類・病床規模別】	回答 病院	医師		看護師		臨床検査技師		臨床工学技師		事務職員		その他	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全 体	17	2	11.8%	10	58.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	17.6%	8	47.1%
一般病院	17	2	11.8%	10	58.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	17.6%	8	47.1%
99床以下	2	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100床台	2	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
200床台	1	1	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
300床台	5	1	20.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	20.0%	2	40.0%
400床台	5	0	0.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	40.0%	3	60.0%
500床以上	2	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
精神科病院	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-

不足している物品等

- 不足している物品等について、「ガウン」が77.3%（221病院）で最も高く、次いで「消毒液」が63.3%（181病院）となっている。「その他」は、医療用エプロン、キャップ、スワブなどがあつた。【参考】前回調査では、サージカルマスク86.9%、N95マスク64.6%、防護服58.6%（前回調査ではガウンは防護服に含めていた）、消毒液75.9%

【ブロック別】	回答 病院	サージカルマスク	N95マスク*	フェイスシールド	防護服	ガウン	手袋	消毒液	人工呼吸器	体外式模型人工肺装置	その他
全 体	286	168 58.7%	171 59.8%	177 61.9%	145 50.7%	221 77.3%	127 44.4%	181 63.3%	28 9.8%	7 2.4%	37 12.9%
北 海 道	25	14 56.0%	13 52.0%	15 60.0%	12 48.0%	14 56.0%	8 32.0%	16 64.0%	5 20.0%	1 4.0%	6 24.0%
東 北	48	31 64.6%	21 43.8%	23 47.9%	14 29.2%	31 64.6%	23 47.9%	27 56.3%	1 2.1%	1 2.1%	7 14.6%
関 東	44	23 52.3%	32 72.7%	33 75.0%	29 65.9%	37 84.1%	24 54.5%	32 72.7%	5 11.4%	1 2.3%	3 6.8%
北 陸・信 越	29	20 69.0%	22 75.9%	23 79.3%	18 62.1%	24 82.8%	14 48.3%	21 72.4%	2 6.9%	0 0.0%	1 3.4%
近 畿・東 海	70	36 51.4%	47 67.1%	41 58.6%	34 48.6%	60 85.7%	34 48.6%	40 57.1%	9 12.9%	3 4.3%	11 15.7%
中 国・四 国	40	27 67.5%	20 50.0%	24 60.0%	20 50.0%	31 77.5%	15 37.5%	24 60.0%	3 7.5%	1 2.5%	5 12.5%
九 州	30	17 56.7%	16 53.3%	18 60.0%	18 60.0%	24 80.0%	9 30.0%	21 70.0%	3 10.0%	0 0.0%	4 13.3%

※=準ずるマスクを含む

【種類・病床規模別】	回答 病院	サージカルマスク	N95マスク*	フェイスシールド	防護服	ガウン	手袋	消毒液	人工呼吸器	体外式模型人工肺装置	その他
全 体	286	168 58.7%	171 59.8%	177 61.9%	145 50.7%	221 77.3%	127 44.4%	181 63.3%	28 9.8%	7 2.4%	37 12.9%
一般病院	274	161 58.8%	166 60.6%	171 62.4%	137 50.0%	215 78.5%	122 44.5%	174 63.5%	28 10.2%	7 2.6%	37 13.5%
99床以下	60	30 50.0%	27 45.0%	34 56.7%	29 48.3%	33 55.0%	17 28.3%	32 53.3%	4 6.7%	0 0.0%	5 8.3%
100床台	63	46 73.0%	34 54.0%	40 63.5%	26 41.3%	52 82.5%	26 41.3%	36 57.1%	3 4.8%	0 0.0%	7 11.1%
200床台	39	21 53.8%	28 71.8%	25 64.1%	18 46.2%	30 76.9%	18 46.2%	27 69.2%	3 7.7%	0 0.0%	5 12.8%
300床台	36	18 50.0%	24 66.7%	22 61.1%	20 55.6%	34 94.4%	19 52.8%	23 63.9%	6 16.7%	1 2.8%	5 13.9%
400床台	32	21 65.6%	23 71.9%	22 68.8%	18 56.3%	27 84.4%	16 50.0%	23 71.9%	7 21.9%	3 9.4%	3 9.4%
500床以上	44	25 56.8%	30 68.2%	28 63.6%	26 59.1%	39 88.6%	26 59.1%	33 75.0%	5 11.4%	3 6.8%	12 27.3%
精神科病院	12	7 58.3%	5 41.7%	6 50.0%	8 66.7%	6 50.0%	5 41.7%	7 58.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

※=準ずるマスクを含む

風評被害による影響①

- 風評被害による影響について、「患者の減少」が46.9%（134病院）、「職員やその家族に対する誹謗中傷」が21.3%（61病院）となっている。【参考】前回調査では、患者の減少38.4%、職員やその家族に対する誹謗中傷11.0%

【ブロック別】		回答 病院	特になし		患者の減少		職員やその家族に 対する誹謗中傷		その他	
全	体	286	124	43.4%	134	46.9%	61	21.3%	27	9.4%
北	海 道	25	12	48.0%	12	48.0%	6	24.0%	2	8.0%
東	北	48	26	54.2%	18	37.5%	8	16.7%	4	8.3%
関	東	44	15	34.1%	26	59.1%	14	31.8%	3	6.8%
北	陸・信越	29	11	37.9%	15	51.7%	7	24.1%	2	6.9%
近	畿・東海	70	23	32.9%	38	54.3%	18	25.7%	13	18.6%
中	国・四国	40	21	52.5%	16	40.0%	4	10.0%	1	2.5%
九	州	30	16	53.3%	9	30.0%	4	13.3%	2	6.7%

※「その他」は、職員家族の保育園や学童の利用の自粛要請など

風評被害による影響②

- 風評被害による影響について、約4～6割の病院が「患者の減少」と回答しており、病床規模別で見ると「職員や家族に対する誹謗中傷」は特に200床以上の病院で約3～4割と高くなっている。

【種類・病床規模別】		回答 病院	特になし	患者の減少	職員やその家族に 対する誹謗中傷	その他
全	体	286	124  43.4%	134  46.9%	61  21.3%	27  9.4%
	一般病院	274	112  40.9%	134  48.9%	61  22.3%	27  9.9%
	99床以下	60	34  56.7%	23  38.3%	3  5.0%	3  5.0%
	100床台	63	33  52.4%	24  38.1%	7  11.1%	5  7.9%
	200床台	39	10  25.6%	23  59.0%	12  30.8%	6  15.4%
	300床台	36	13  36.1%	20  55.6%	14  38.9%	3  8.3%
	400床台	32	9  28.1%	19  59.4%	9  28.1%	2  6.3%
	500床以上	44	13  29.5%	25  56.8%	16  36.4%	8  18.2%
	精神科病院	12	12  100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

財政的影響について既に影響が生じている点や今後生じる懸念の点①

- 財政的影響について既に影響が生じている点や今後生じる懸念の点は、「患者急減による減収」が83.6%（239病院）で最も高く、次いで「施設改修、物品購入等による費用の増」が75.5%（216病院）となっている。病床規模に比例して「収益の減少」や「費用の増加」等の各項目に該当する病院が多い傾向にあった。
【参考】前回調査では、「患者急減による減収」が67.9%、「施設改修、物品購入等による費用の増」が63.3%

小 病床規模 ➔ 大

【病床規模別】		全体 (n=286)	一般病院 (n=274)	99床以下 (n=60)	100床台 (n=63)	200床台 (n=39)	300床台 (n=36)	400床台 (n=32)	500床以上 (n=44)	精神科病院 (n=12)
収益の減少	患者急減による減収	239 83.6%	234 85.4%	44 73.3%	51 81.0%	37 94.9%	34 94.4%	27 84.4%	41 93.2%	5 41.7%
	手術の制限による減収	154 53.8%	154 56.2%	10 16.7%	22 34.9%	30 76.9%	32 88.9%	25 78.1%	35 79.5%	0 0.0%
	受け入れ待機または一般病床受け入れによる空床分の減収	147 51.4%	143 52.2%	17 28.3%	28 44.4%	26 66.7%	21 58.3%	18 56.3%	33 75.0%	4 33.3%
	外来休止等による減収	92 32.2%	87 31.8%	16 26.7%	18 28.6%	11 28.2%	13 36.1%	9 28.1%	20 45.5%	5 41.7%
	陽性患者への対応で医師、看護師等が不足し一般病床の閉鎖を余儀なくされることによる減収	64 22.4%	62 22.6%	8 13.3%	9 14.3%	7 17.9%	10 27.8%	9 28.1%	19 43.2%	2 16.7%
費用の増加	施設改修、物品購入等による費用の増	216 75.5%	211 77.0%	41 68.3%	45 71.4%	33 84.6%	31 86.1%	26 81.3%	35 79.5%	5 41.7%
	陽性患者受け入れによる人件費等の増	72 25.2%	71 25.9%	5 8.3%	15 23.8%	11 28.2%	13 36.1%	8 25.0%	19 43.2%	1 8.3%
	患者増による人件費等の増	6 2.1%	5 1.8%	1 1.7%	1 1.6%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.5%	1 8.3%
その他	キャッシュ・フローの悪化による当面の運転資金の確保	53 18.5%	53 19.3%	2 3.3%	11 17.5%	11 28.2%	12 33.3%	5 15.6%	12 27.3%	0 0.0%

財政的影響について既に影響が生じている点や今後生じる懸念の点②

- 財政的影響について既に影響が生じている点や今後生じる懸念の点に関し、新型コロナウイルス感染症入院患者数の階級別（入院・累計）で見ると、概ね陽性患者数に比例して「収益の減少」や「費用の増加」等の各項目に該当する病院の割合が高い傾向にあった。

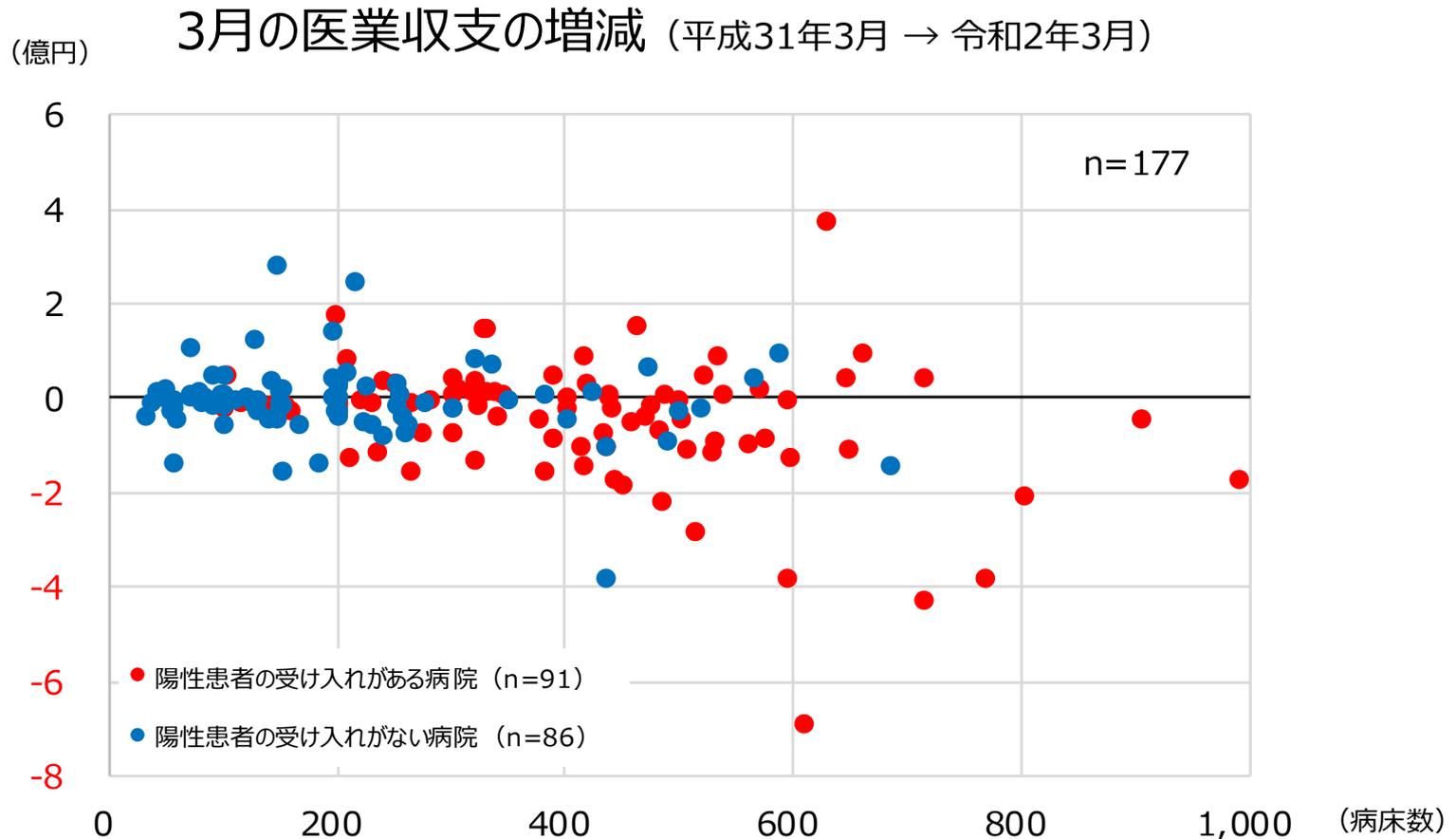
少
➔
 陽性患者数 多

新型コロナウイルス陽性患者数の階級別 (入院・累計)		陽性患者数									
		全体 (n=250)		陽性患者が いない病院 (n=128)		陽性患者が 9人以下の病院 (n=84)		陽性患者が 10~49人以下の病院 (n=30)		陽性患者が 50人以上の病院 (n=8)	
収益の減少	患者急減による減収	210	84.0%	95	74.2%	80	95.2%	27	90.0%	8	100.0%
	手術の制限による減収	139	55.6%	41	32.0%	64	76.2%	26	86.7%	8	100.0%
	受け入れ待機または 一般病床受け入れによる空床分の減収	130	52.0%	46	35.9%	55	65.5%	21	70.0%	8	100.0%
	外来休止等による減収	80	32.0%	40	31.3%	20	23.8%	14	46.7%	6	75.0%
	陽性患者への対応で医師、看護師等が不足し 一般病床の閉鎖を余儀なくされることによる減収	57	22.8%	22	17.2%	22	26.2%	10	33.3%	3	37.5%
費用の増加	施設改修、物品購入等による費用の増	191	76.4%	88	68.8%	68	81.0%	28	93.3%	7	87.5%
	陽性患者受け入れによる人件費等の増	64	25.6%	24	18.8%	25	29.8%	14	46.7%	1	12.5%
	患者増による人件費等の増	5	2.0%	3	2.3%	2	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
その他	キャッシュ・フローの悪化による当面の運転資金の確保	49	19.6%	20	15.6%	21	25.0%	6	20.0%	2	25.0%

※ 陽性患者数（入院・累計）が無回答の病院は除外しているため、前頁の【病床規模別】の母数（n）とは一致しない

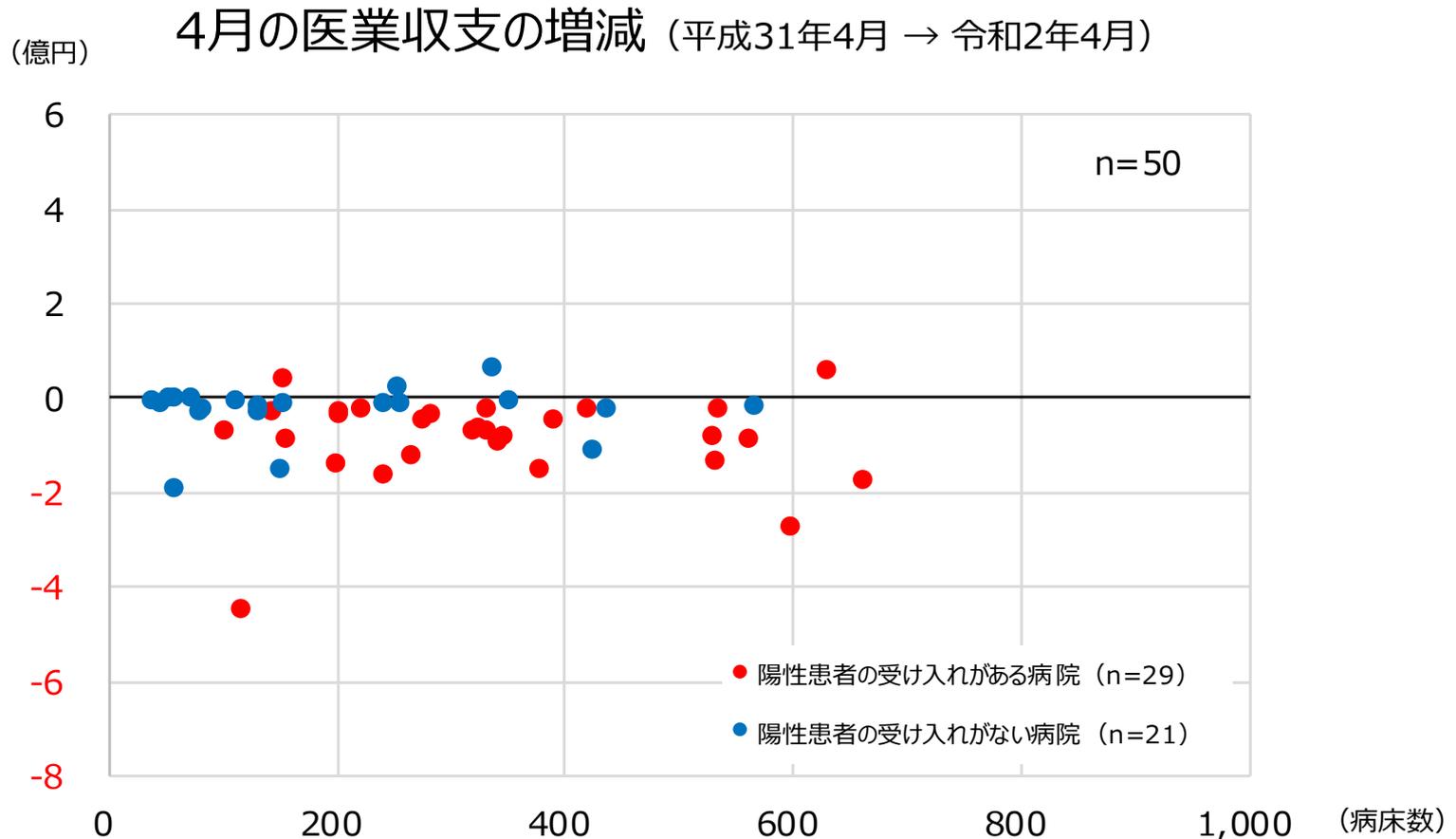
収支状況①

- 3月の収支状況について、医業収支の増減を前年同月と比較したところ、陽性患者の受け入れがある病院（91病院）のうち減収した病院が62.6%（57病院）、陽性患者の受け入れがない病院（86病院）のうち減収した病院が54.7%（47病院）となっている。



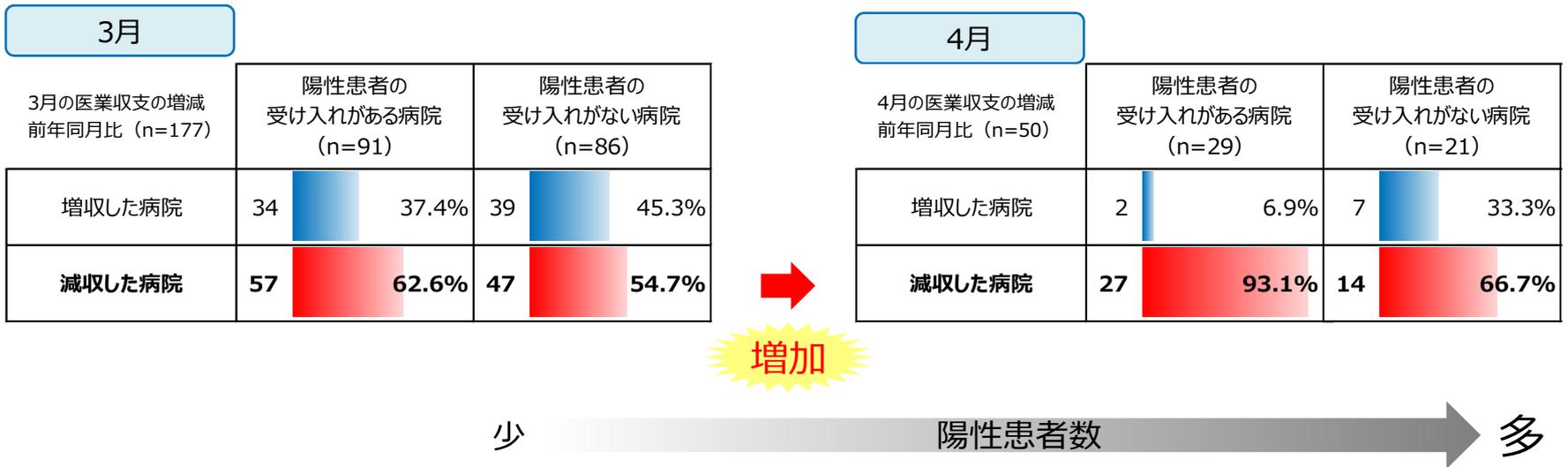
収支状況②

- 4月の収支状況について、医業収支の増減を前年同月と比較したところ、陽性患者の受け入れがある病院（29病院）のうち減収した病院が93.1%（27病院）、陽性患者の受け入れがない病院（21病院）のうち減収した病院が66.7%（14病院）となっている。



収支状況③

- 3月と4月の収支状況について、医業収支の増減を前年同月と比較したところ、陽性患者の受け入れがある病院は、減収した病院が3月は62.6%、4月は93.1%で30.5ポイント増加している。一方、陽性患者の受け入れがない病院は、減収した病院が3月は54.7%、4月は66.7%で12.0ポイント増加している。概ね陽性患者数に比例して減収した病院の割合が高い傾向にあった。



新型コロナウイルス 陽性患者数の階級別 (入院・累計)	全体 (n=177, 50)	陽性患者の 受け入れがない病院 (n=86, 21)		陽性患者の 受け入れがある病院 (n=91, 29)		陽性患者が 9人以下の病院 (n=69, 23)	陽性患者が 10~49人以下の病院 (n=19, 5)	陽性患者が 50人以上の病院 (n=3, 1)				
	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減	増減				
減収した病院 (3月)	104	58.8%	47	54.7%	57	62.6%	41	59.4%	14	73.7%	2	66.7%
減収した病院 (4月)	41	82.0%	14	66.7%	27	93.1%	22	95.7%	4	80.0%	1	100.0%
増減		23.2		12.0		30.5		36.3		6.3		33.3

収支状況④

- 3月と4月の収支状況（前年同月比における医業収支の増減）について、陽性患者の受け入れがある病院の平均値は3月が4,007万円減収、4月が8,118万円減収で、4月は3月と比較して4,111万円減収となっている。一方、陽性患者の受け入れがない病院の平均値は3月が301万円減収、4月が2,129万円減収で、4月は3月と比較して1,828万円減収となっている。

（単位：万円）

【 3月、4月の収支状況 】	陽性患者の受け入れの有無	最小値	平均値	中央値	最大値
3月の医業収支の増減（前年同月比）	A ● 陽性患者の受け入れがある病院（n=91）	-68,710	-4,007	-1,253	37,467
	B ● 陽性患者の受け入れがない病院（n=86）	-38,070	-301	-269	28,193
3月の増減（B-A）		-30,640	-3,706	-984	9,274
4月の医業収支の増減（前年同月比）	C ● 陽性患者の受け入れがある病院（n=29）	-44,310	-8,118	-6,464	6,581
	D ● 陽性患者の受け入れがない病院（n=21）	-18,899	-2,129	-642	7,081
4月の増減（D-C）		-25,411	-5,989	-5,822	-500

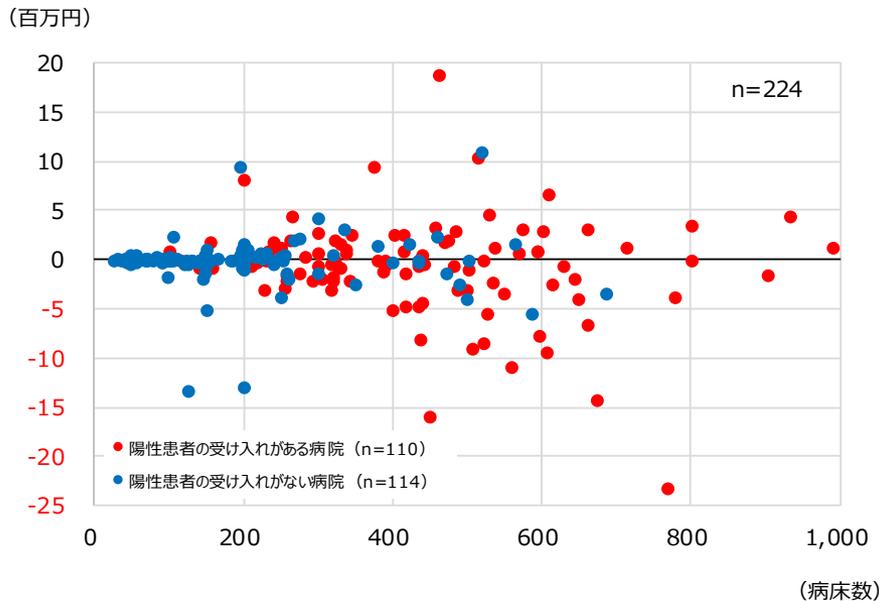
（単位：万円）

【 3月、4月の収支状況 】	陽性患者の受け入れの有無	最小値	平均値	中央値	最大値
3月の医業収支の増減（前年同月比）	A ● 陽性患者の受け入れがある病院（n=91）	-68,710	-4,007	-1,253	37,467
4月の医業収支の増減（前年同月比）	C ● 陽性患者の受け入れがある病院（n=29）	-44,310	-8,118	-6,464	6,581
3月と4月の増減（A-C）		24,400	-4,111	-5,211	-30,886
3月の医業収支の増減（前年同月比）	B ● 陽性患者の受け入れがない病院（n=86）	-38,070	-301	-269	28,193
4月の医業収支の増減（前年同月比）	D ● 陽性患者の受け入れがない病院（n=21）	-18,899	-2,129	-642	7,081
3月と4月の増減（B-D）		19,171	-1,828	-373	-21,112

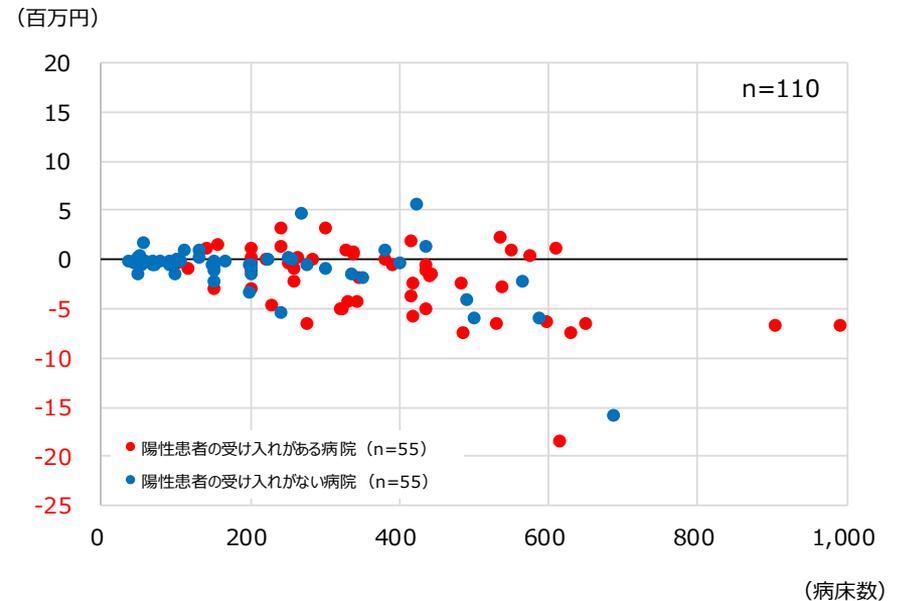
職員の時間外手当の状況

- 3月の職員の時間外手当の増減を前年同月と比較したところ、陽性患者の受け入れがある病院（110病院）のうち減少した病院が51.8%（57病院）、陽性患者の受け入れがない病院（114病院）のうち減少した病院が43.0%（49病院）となっている。
- 同様に4月の職員の時間外手当の増減を前年同月と比較したところ、陽性患者の受け入れがある病院（55病院）のうち減少した病院が65.5%（36病院）、陽性患者の受け入れがない病院（55病院）のうち減少した病院が70.9%（39病院）となっている。
- この間の減少傾向の要因として、受診控えによる患者の減少、手術の制限、外来休止、病棟閉鎖等の影響が大きいと考えられる。

職員の時間外手当の増減（3月の前年比）



職員の時間外手当の増減（4月の前年比）



職員への特殊勤務手当（危険手当等）

- 職員への特殊勤務手当について、「ある」が62.7%（178病院）となっている。手当の増額を「実施済」が17.9%（47病院）、「検討している（手当の実施を含む）」が53.1%（139病院）となっている。陽性患者への接触者と非接触者で手当額を分けている病院や緊急事態宣言の期間のみ増額している病院もあった。

【ブロック別】	回答病院	ある	ない
全 体	284	178 62.7%	106 37.3%
北海道	24	9 37.5%	15 62.5%
東北	48	26 54.2%	22 45.8%
関東	43	34 79.1%	9 20.9%
北陸・信越	29	19 65.5%	10 34.5%
近畿・東海	70	52 74.3%	18 25.7%
中国・四国	40	20 50.0%	20 50.0%
九州	30	18 60.0%	12 40.0%

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答病院	ある	ない
全 体	284	178 62.7%	106 37.3%
一般病院	272	171 62.9%	101 37.1%
99床以下	58	20 34.5%	38 65.5%
100床台	63	37 58.7%	26 41.3%
200床台	39	23 59.0%	16 41.0%
300床台	36	28 77.8%	8 22.2%
400床台	32	24 75.0%	8 25.0%
500床以上	44	39 88.6%	5 11.4%
精神科病院	12	7 58.3%	5 41.7%

※ 無回答は除外している

【ブロック別】	回答病院	手当の増額を実施済み	手当の増額を検討している	手当の増額を検討していない
全 体	262	47 17.9%	139 53.1%	76 29.0%
北海道	23	0 0.0%	14 60.9%	9 39.1%
東北	44	3 6.8%	18 40.9%	23 52.3%
関東	43	11 25.6%	19 44.2%	13 30.2%
北陸・信越	27	7 25.9%	13 48.1%	7 25.9%
近畿・東海	66	20 30.3%	37 56.1%	9 13.6%
中国・四国	34	3 8.8%	21 61.8%	10 29.4%
九州	25	3 12.0%	17 68.0%	5 20.0%

※ 無回答は除外している

【種類・病床規模別】	回答病院	手当の増額を実施済み	手当の増額を検討している	手当の増額を検討していない
全 体	262	47 17.9%	139 53.1%	76 29.0%
一般病院	250	46 18.4%	135 54.0%	69 27.6%
99床以下	53	2 3.8%	16 30.2%	35 66.0%
100床台	56	4 7.1%	35 62.5%	17 30.4%
200床台	35	11 31.4%	17 48.6%	7 20.0%
300床台	34	11 32.4%	18 52.9%	5 14.7%
400床台	31	10 32.3%	19 61.3%	2 6.5%
500床以上	41	8 19.5%	30 73.2%	3 7.3%
精神科病院	12	1 8.3%	4 33.3%	7 58.3%

※ 無回答は除外している

職員のメンタルケアの実施状況※

※ 主に新型コロナウイルス陽性患者への対応として

- 職員のメンタルケアの実施状況について、「実施している」が31.8%（89病院）となっている。
- 病床規模別で見ると500床以上が67.4%（29病院）で最も高く、次いで300床台が52.8%（19病院）と続き、概ね病床規模に比例して高くなっている。

【ブロック別】	回答 病院	実施している		実施していない	
		数	割合	数	割合
全 体	280	89	31.8%	191	68.2%
北 海 道	25	2	8.0%	23	92.0%
東 北	47	7	14.9%	40	85.1%
関 東	44	20	45.5%	24	54.5%
北 陸・信 越	28	7	25.0%	21	75.0%
近 畿・東 海	68	38	55.9%	30	44.1%
中 国・四 国	39	6	15.4%	33	84.6%
九 州	29	9	31.0%	20	69.0%

※ 無回答は除外している

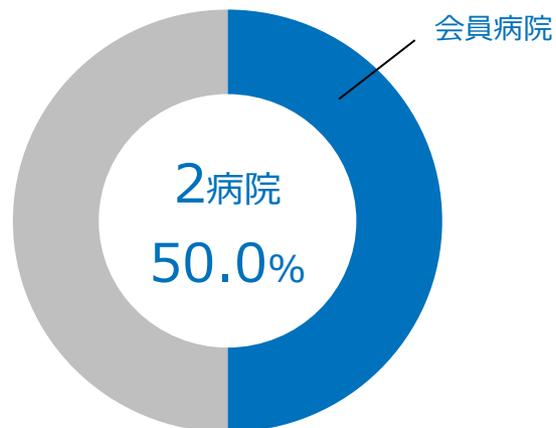
【種類・病床規模別】	回答 病院	実施している		実施していない	
		数	割合	数	割合
全 体	280	89	31.8%	191	68.2%
一般病院	269	88	32.7%	181	67.3%
99床以下	58	2	3.4%	56	96.6%
100床台	61	9	14.8%	52	85.2%
200床台	39	13	33.3%	26	66.7%
300床台	36	19	52.8%	17	47.2%
400床台	32	16	50.0%	16	50.0%
500床以上	43	29	67.4%	14	32.6%
精神科病院	11	1	9.1%	10	90.9%

※ 無回答は除外している

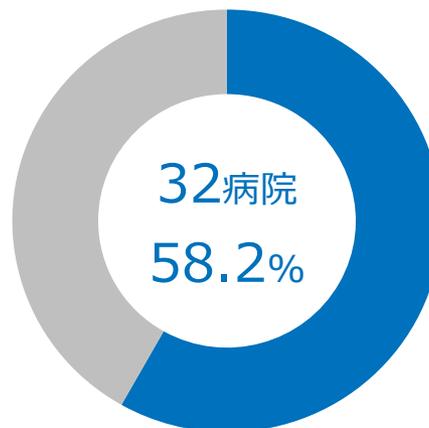
感染症指定医療機関の指定状況

参考1

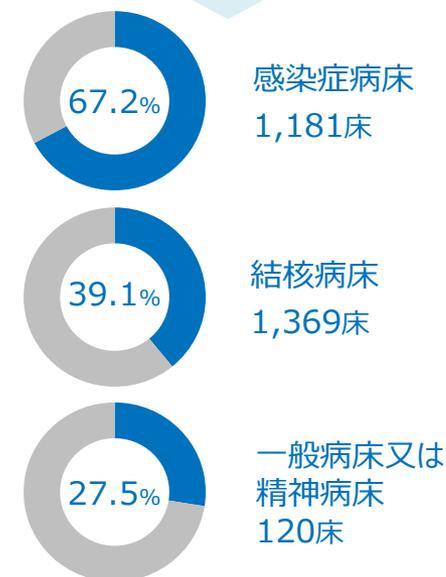
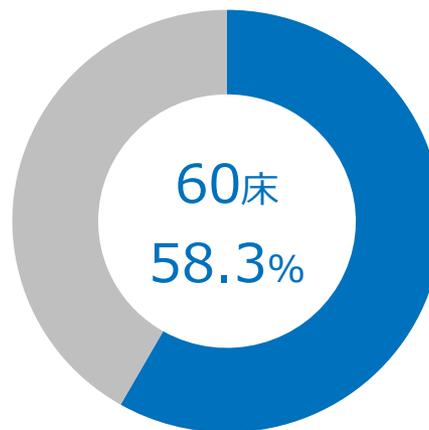
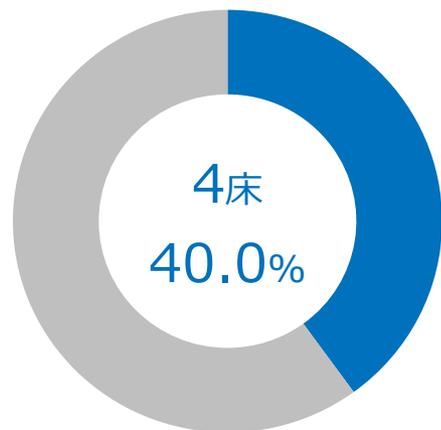
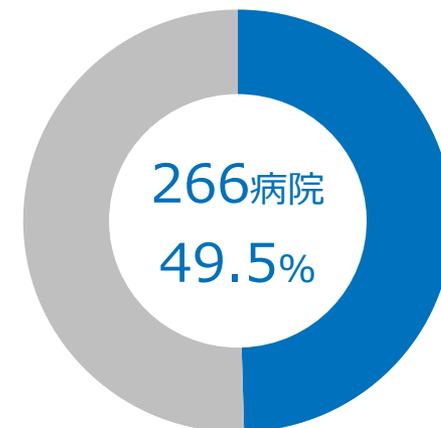
特定（4病院、10床）



第一種（55病院、103床）



第二種（537病院、5,696床）



【都道府県別】 第一種 感染症指定医療機関

参考2

都道府県	全病院		全病床	会員病院	
	数	割合		数	割合
北海道	1	100.0%	2	100.0%	
青森県	1	100.0%	1	100.0%	
岩手県	1	100.0%	2	100.0%	
宮城県	1	0.0%	2	0.0%	
秋田県	1	0.0%	2	0.0%	
山形県	1	100.0%	2	100.0%	
福島県	1	100.0%	2	100.0%	
茨城県	1	0.0%	2	0.0%	
栃木県	1	0.0%	1	0.0%	
群馬県	1	0.0%	2	0.0%	
埼玉県	2	0.0%	4	0.0%	
千葉県	1	0.0%	1	0.0%	
東京都	4	75.0%	8	75.0%	
神奈川県	1	100.0%	2	100.0%	
山梨県	1	100.0%	2	100.0%	
静岡県	1	100.0%	2	100.0%	
新潟県	1	100.0%	2	100.0%	
富山県	1	100.0%	2	100.0%	
石川県	1	100.0%	2	100.0%	
福井県	1	100.0%	2	100.0%	
長野県	1	100.0%	2	100.0%	
岐阜県	1	0.0%	2	0.0%	
愛知県	1	0.0%	2	0.0%	
三重県	1	0.0%	2	0.0%	
滋賀県	1	100.0%	2	100.0%	
京都府	1	0.0%	2	0.0%	
大阪府	3	100.0%	4	100.0%	
兵庫県	2	100.0%	4	100.0%	
奈良県	1	100.0%	2	100.0%	
和歌山県	1	0.0%	2	0.0%	

都道府県	全病院		全病床	会員病院	
	数	割合		数	割合
鳥取県	1	100.0%	2	100.0%	
島根県	1	0.0%	2	0.0%	
岡山県	1	0.0%	2	0.0%	
広島県	1	0.0%	2	0.0%	
山口県	1	100.0%	2	100.0%	
徳島県	1	0.0%	2	0.0%	
香川県	1	100.0%	2	100.0%	
愛媛県	1	0.0%	2	0.0%	
高知県	1	100.0%	2	100.0%	
福岡県	1	0.0%	2	0.0%	
佐賀県	1	100.0%	2	100.0%	
長崎県	1	0.0%	2	0.0%	
熊本県	1	100.0%	2	100.0%	
大分県	1	100.0%	2	100.0%	
宮崎県	1	100.0%	1	100.0%	
鹿児島県	1	0.0%	1	0.0%	
沖縄県	2	50.0%	4	50.0%	
合計	55	58.2%	103	58.3%	

出典：厚生労働省「感染症指定医療機関の指定状況（平成31年4月1日現在）」を基に作成

第二種 感染症指定医療機関

都道府県	全病院		感染症病床		結核病床		一般病床又は精神病床	
	全病床	会員病院	全病床	会員病院	全病床	会員病院	全病床	会員病院
北海道	30	18 60.0%	92	70 76.1%	153	54 35.3%	78	0 0.0%
青森県	7	5 71.4%	28	22 78.6%	33	0 0.0%	0	0 -
岩手県	16	13 81.3%	36	32 88.9%	91	79 86.8%	0	0 -
宮城県	13	6 46.2%	27	23 85.2%	28	28 100.0%	9	2 22.2%
秋田県	12	4 33.3%	30	10 33.3%	44	32 72.7%	4	0 0.0%
山形県	5	4 80.0%	16	16 100.0%	0	0 -	6	0 0.0%
福島県	10	6 60.0%	34	24 70.6%	65	55 84.6%	9	3 33.3%
茨城県	13	1 7.7%	46	0 0.0%	66	25 37.9%	2	0 0.0%
栃木県	9	1 11.1%	30	0 0.0%	45	0 0.0%	12	2 16.7%
群馬県	13	6 46.2%	50	22 44.0%	4	0 0.0%	3	3 100.0%
埼玉県	12	5 41.7%	66	37 56.1%	80	50 62.5%	10	4 40.0%
千葉県	22	8 36.4%	55	34 61.8%	73	18 24.7%	18	5 27.8%
東京都	32	10 31.3%	106	86 81.1%	412	60 14.6%	49	22 44.9%
神奈川県	12	9 75.0%	72	66 91.7%	166	100 60.2%	0	0 -
山梨県	7	6 85.7%	28	24 85.7%	16	16 100.0%	0	0 -
静岡県	16	9 56.3%	46	32 69.6%	100	60 60.0%	7	3 42.9%
新潟県	11	5 45.5%	34	20 58.8%	30	0 0.0%	35	14 40.0%
富山県	8	7 87.5%	20	20 100.0%	77	47 61.0%	0	0 -
石川県	8	6 75.0%	18	18 100.0%	47	32 68.1%	3	2 66.7%
福井県	8	4 50.0%	18	10 55.6%	28	14 50.0%	0	0 -
長野県	14	7 50.0%	44	28 63.6%	45	24 53.3%	6	2 33.3%
岐阜県	7	3 42.9%	28	12 42.9%	95	57 60.0%	8	2 25.0%
愛知県	17	8 47.1%	68	44 64.7%	136	86 63.2%	27	10 37.0%
三重県	11	4 36.4%	22	12 54.5%	30	0 0.0%	42	0 0.0%
滋賀県	9	5 55.6%	32	22 68.8%	36	10 27.8%	6	2 33.3%
京都府	12	4 33.3%	36	26 72.2%	93	32 34.4%	0	0 -
大阪府	12	7 58.3%	72	72 100.0%	292	99 33.9%	13	7 53.8%
兵庫県	13	9 69.2%	46	40 87.0%	150	72 48.0%	10	9 90.0%
奈良県	7	4 57.1%	22	18 81.8%	30	0 0.0%	4	0 0.0%
和歌山県	10	6 60.0%	30	24 80.0%	15	0 0.0%	13	4 30.8%

都道府県	全病院		感染症病床		結核病床		一般病床又は精神病床	
	全病床	会員病院	全病床	会員病院	全病床	会員病院	全病床	会員病院
鳥取県	4	2 50.0%	10	6 60.0%	16	10 62.5%	0	0 -
島根県	8	5 62.5%	28	20 71.4%	16	0 0.0%	0	0 -
岡山県	6	1 16.7%	24	6 25.0%	89	7 7.9%	0	0 -
広島県	7	2 28.6%	28	22 78.6%	68	0 0.0%	0	0 -
山口県	5	2 40.0%	38	18 47.4%	30	0 0.0%	2	1 50.0%
徳島県	5	3 60.0%	21	15 71.4%	37	17 45.9%	0	0 -
香川県	10	7 70.0%	22	22 100.0%	30	10 33.3%	7	4 57.1%
愛媛県	12	6 50.0%	26	13 50.0%	54	34 63.0%	1	0 0.0%
高知県	5	3 60.0%	9	9 100.0%	57	29 50.9%	0	0 -
福岡県	18	6 33.3%	64	30 46.9%	191	55 28.8%	14	10 71.4%
佐賀県	6	2 33.3%	22	10 45.5%	30	0 0.0%	4	0 0.0%
長崎県	12	8 66.7%	36	32 88.9%	81	53 65.4%	0	0 -
熊本県	14	7 50.0%	46	26 56.5%	95	56 58.9%	0	0 -
大分県	12	3 25.0%	38	18 47.4%	50	0 0.0%	26	9 34.6%
宮崎県	9	5 55.6%	30	22 73.3%	33	0 0.0%	0	0 -
鹿児島県	20	8 40.0%	44	32 72.7%	98	35 35.7%	8	0 0.0%
沖縄県	8	6 75.0%	20	16 80.0%	47	13 27.7%	0	0 -
合計	537	266 49.5%	1,758	1,181 67.2%	3,502	1,369 39.1%	436	120 27.5%

出典：厚生労働省「感染症指定医療機関の指定状況（平成31年4月1日現在）」を基に作成